

令和6年11月23日

<生涯一度の日>

この日は私にとって生涯で一度しか体験できない一日ですので、書き留めておきます。

当栗栗原地区は平成26年11月26日に圃場整備のため、栗原土地改良区が発足し、24名の理事の一人として活動してきました。令和6年度末を持ってすべての事業が終了します。

その一環として、この日の出来事を書きます。

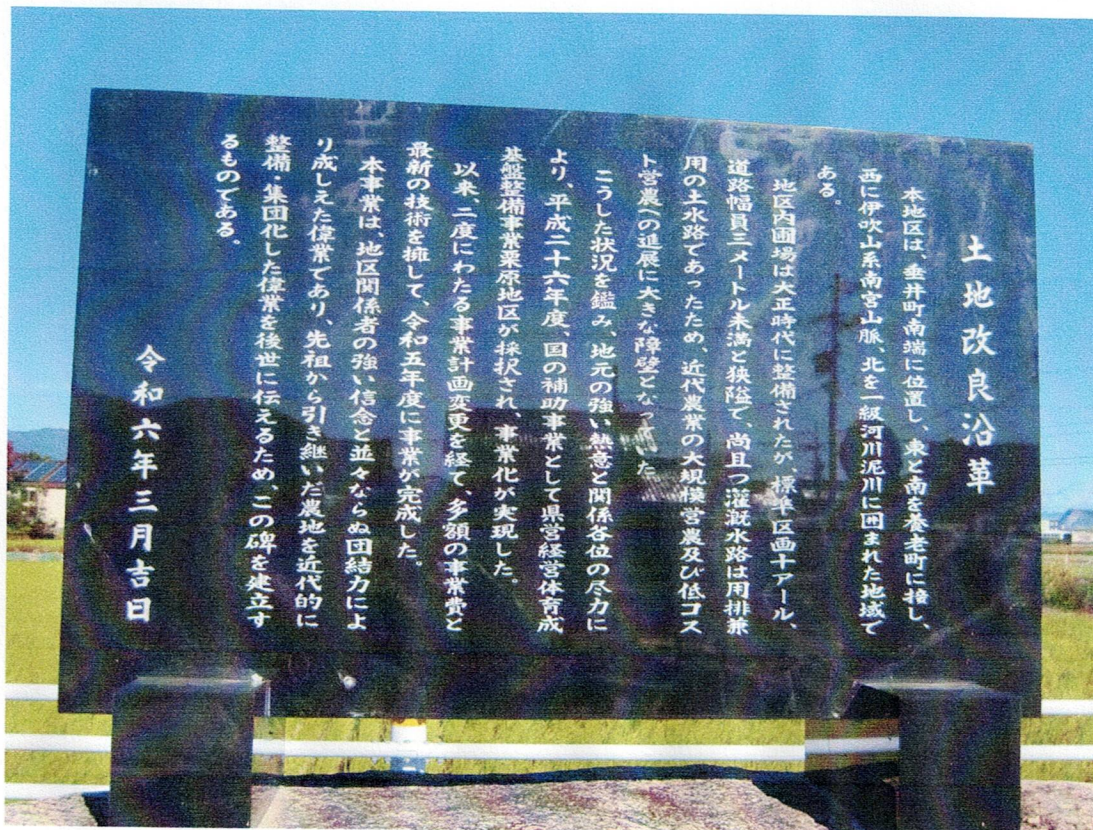
朝8時半から9時まで小学校体育館で会場準備に携わる。

9時から10時30分 栗原土地改良区 臨時総会時 受付として業務当たる。

11時から11時40分 栗原地区圃場整備竣工式出席



12時から12時40分 整地碑除幕式（途中で退席）



2024.11.23(土・祝)
13:30~15:45

第43回
大垣市文化連盟祭

入場無料
どなたでも、入場可

記念講演
**日本の心やまところ
～紫式部にみるその時代の価値観～**

講師 歴史家・作家 **加来耕三氏**

奈良大学文学部卒業を経て、現在は、大学・企業の講師を務めながら、歴史家・作家として著作活動を行っている。テレビ・ラジオ等の番組出演、出演多数。年間160回におよぶ講演会は、各地で好評を博している。

文化連盟表彰
文化連盟功労賞 平野順一氏 武山博氏 五島洋子氏
文化連盟賞 高栢武州氏 水野隆生氏 北川千紗氏 鹿野竜靖氏
文化連盟奨励賞 大垣北高等学校加るた部

会場 大垣市サイトピアセンター 文化ホール
〒501-2951 大垣市富本町5-3-21番地 電話:0584-74-6350

主催 **大垣市文化連盟**
お問い合わせ 大垣市教育委員会文化室課
電話:0584-47-8067

「清流の国ぎふ」文化祭
「ぎふの国ぎふ」文化祭
「ぎふの国ぎふ」文化祭
「ぎふの国ぎふ」文化祭

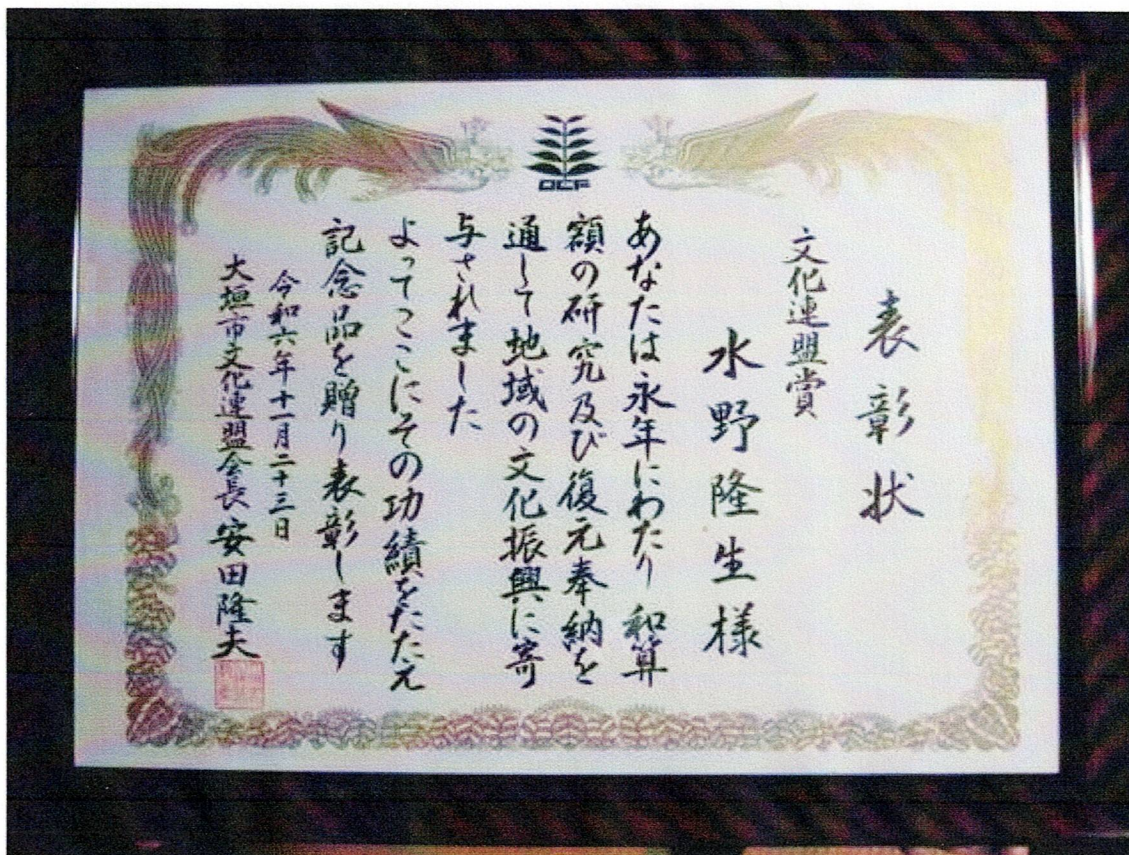
大垣市文化連盟は、大垣地域における市民文化活動の振興、発展に努め、市民文化の振興と普及を目的とする団体です。シンボルマーク「ぎふの木」は「学樹の木」と書かれています。CCPは、大垣(City)文化(Culture)連盟(Federation)の略です。

12時20分 大垣市文化連盟祭の会場である大垣市サイトピアセンターに向けて家を出る。

12時45分 到着後、受賞者の個人写真と全体の記念写真撮影

13時半から14時 表彰式





西濃地域に残る江戸時代の和算額やその下絵にの記録を研究するとともに、それら文献等をもとに復元奉納をしている。

さらに、その文化的・歴史的価値を伝えるため、講演等を行うなど、文化・教育の発展に寄与。*** 当日の表彰者の紹介文には恐縮しています。

14時15分から15時45分 記念講演

題目 日本的心やまところ～紫式部にみるその時代の価値観～

講師 歴史家・作家 加来耕三

内容に一部 『小右記』（しょうゆうき / おうき）は、平安時代の公卿・藤原実資の日記にある次の和歌を紹介された。

「この世をばわが世とぞ思ふ望月の欠けたることもなしと思へば」—平安時代に摂関政治を繰り広げ藤原氏の栄華の元をつくった藤原道長（966～1027年）が自らの権勢を誇った歌として、日本史の教科書でもおなじみの和歌です。

その後、同じセンター内で大垣市内「にある保育園・小学校・中学校の園児・生徒の絵が展示してある会場に行き、小学校1年の孫が書いた絵を見て家路に着く。

生涯一度しかない多忙な一日でした。